

令和元年 第8回

# 武蔵野市教育委員会定例会

令和元年8月7日

於 教育委員会室

武蔵野市教育委員会

令和元年第8回武蔵野市教育委員会定例会

○令和元年8月7日（水曜日）

○出席委員（5名）

教 育 長	竹 内 道 則	教育長職務代理者	清 水 健 一
委 員	山 本 ふみこ	委 員	渡 邊 一 衛
委 員	小 出 正 彦		

○事務局出席者

教 育 部 長	福 島 文 昭	教育企画課長	渡 邊 克 利
指 導 課 長	秋 山 美 栄子	統括指導主事	小 澤 泰 斗
教育支援課長	牛 込 秀 明	生涯学習課長	長 坂 征
生涯学習課 スポーツ課 武蔵野ふるさと 歴史館 担当課長	栗 原 一 浩	生涯学習課 スポーツ課 武蔵野ふるさと 歴史館 副参事	小 山 佳 幸
図 書 館 長	鎌 田 浩 康		

○日 程

1. 開 会
2. 事務局報告
3. 議 案  
議案第10号 令和元年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（平成30年度分）について
4. 協議事項 なし
5. 報告事項
  - （1）武蔵野市立小学校教育管理職の人事について
  - （2）武蔵野市スポーツ推進委員の解嘱の専決処分について
  - （3）「第四次子どもプラン武蔵野」重点的取組の実施状況について（教育委員会部分）

(4) スポーツ推進委員協議会全国優良団体表彰の決定について

(5) 夏休み親子講座「不思議な「触媒」の世界」の開催について

6. その他

---

◎開会の辞

○竹内教育長 ただいまから令和元年第8回教育委員会定例会を開会いたします。

初めに、会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、武蔵野市教育委員会会議規則第36条の規定により、議長において小出委員、渡邊委員、私、竹内、以上3名を指名いたします。

次に、傍聴についてお諮りいたします。

定員の範囲内で傍聴の申し込みがあった場合、本日の傍聴を許可することにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 それでは、傍聴を許可いたします。

これより、議事に入ります。

本日の議事のうち、報告事項1、武蔵野市立小学校教育管理職の人事については、人事に関する案件でございますので、最後に非公開で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 それでは、非公開といたします。

---

◎事務局報告

○竹内教育長 これより議事に入ります。

それでは、事務局報告に入ります。

教育部長から報告をお願いします。

○福島教育部長 それでは、私から前回の教育委員会定例会以降の教育委員会の状況等について、ご報告させていただきます。

まず新学校給食桜堤調理場の建設事業でございますが、昨年9月に報告いたしました基本設計に基づいて実施設計を進めてまいりました。現在、もう最終段階、仕上げの段階でございますが、来月の定例会には実施設計について、ご報告できる予定でございます。

次に、市内の学校の状況についてでございます。

夏休みに入って2週間が過ぎましたが、市内の小・中学校では夏季水泳指導や面談、補充教室や学習支援教室などを実施し、それぞれの学校で有意義な夏休みになるように取り組んでいただいております。このように、夏休み中も各学校ではさまざまな活動が行われておりますが、子どもたちの安全管理、安全指導、特に熱中症対策への注意を喚起し、事件、事故の未然防止の徹底を図っているところでございます。

次に、全国的に暑さが厳しい状況が続いております。武蔵野市におきましても、夏休みに入ってから熱中症危険予測や、実際にもう到達したということで、熱中症危険実測の発表がむさしの防災・安全メールで、もう毎日のように報告されております。事務局の対応といたしましては、まず5月23日には東京消防庁及び東京都教育庁指導部からの通知を受けまして、熱中症予防対策についての周知を、5月28日には文部科学省より東京都教育委員会からの通知を受けまして、市立小・中学校に部活動を初めとする教育活動全般において、熱中症事故の防止に向けた指導をするよう通知を送付するとともに、5月、6月、7月の定例校長会におきましても注意喚起を行ったところでございます。

暑い日が続く中ですが、現在までのところ熱中症事故についての学校からの報告はございません。熱中症事故防止に向けて、各学校が適切な対応を行っている結果と考えております。今後も熱中症事故防止については、継続して校長会等で注意喚起を行ってまいります。

次に、教員研修についてでございますが、夏休み期間を活用して多くの教員研修が開催されております。初任者研修、中堅教諭等資質向上研修、そのほか教科・領域等の専門的な研修、授業力向上、特別支援教育等の教育課題に関する研修など、本市主催、近隣5市共催、東京都主催の研修会にも多くの先生方が参加している状況でございます。研修で学んだことを、2学期からの授業実践に生かしていただけるものと期待をしております。

次に、昭和47年から始まりました南砺市利賀村訪問でございますが、今年度は7月23日、火曜日から26日、金曜日の日程で行われました。今年度は市内の8つの小学校から計15名の5・6年生児童が参加し、利賀村を訪問しました。現地の利賀小学校の児童と一緒に、丸太などを使った家づくりや林業体験、溪流釣り、そば打ちなどを行い、交流を深めました。子どもたちを引率していただいた桜野小学校の金子校長先生を初め、2名の先生方には深く感謝申し上げます。

なお、夏休みが明けた9月4日（水）から6日（金）には、利賀小学校の5・6年生

児童、5名が武蔵野市を訪れ、ホームステイや小学校への体験入学、都内見学等を行う予定になっております。

次に、市内中学校総合体育大会についてでございます。

8月16日（金）からサッカーの試合を皮切りに、市内中学校総合体育大会が始まります。市立中学校6校と都立中学校1校、私立中学校6校、合わせて13校が参加し、行われます。これから11月3日のテニスの部が終了するまで、バスケットボールや野球、陸上を含めた10種目の競技について、中学生による熱戦が繰り広げられます。

9月22日、日曜日には、成蹊大学けやきグラウンドにおいて、市内中学校陸上競技大会が開催される予定ですので、教育委員会の皆様方も、お時間がございましたら、ぜひご参観ください。

事務局報告は以上でございます。

○竹内教育長 ただいまの報告に質問、ご意見がございましたらお願いいたします。  
よろしいでしょうか。

---

**◎議案第10号 令和元年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（平成30年度分）について**

○竹内教育長 それでは、次に議案に入ります。

議案第10号 令和元年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（平成30年度分）についてを議題といたします。

説明をお願いいたします。

○渡邊教育企画課長 それでは、議案第10号の資料をご覧いただきたいと思います。

教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検、この自己評価の部分につきましては、前回、7月の定例会で協議事項として協議をいただきました。そのご意見を踏まえまして、資料のほうを訂正させていただきました。

今回は、昨年度と同じ3人の学識経験者の方より、点検・評価に対してご意見をいただきました。

まず、表紙をめくっていただきますと目次になります。

そして、1ページの1、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の実施についてでございます。

これにつきましては概要、この報告書の概要、それから点検・評価の対象、実施方法

についての記載でございます。内容は、昨年度と同じでございます。

続きまして、2ページ、武蔵野市教育委員会教育目標でございますが、これも内容は昨年度と同じでございます。

そして、3ページから18ページまで、平成30年度武蔵野市教育委員会の基本方針でございます。それぞれ基本方針ごとに重点事業を記載しております。

これに対して19ページからは、4、平成30年度各課重点事業の点検・評価でございます。

この原案につきましては、前回の定例会でお示しをしまして、皆様のご意見いただきましたので修正をかけました。修正をした部分は、ご覧になりやすいように網かけをかけております。

そして、53ページ目以降でございます。

点検・評価に関する有識者からの意見でございます。3人の先生方からそれぞれコメントをいただいております。

最後、60ページからは資料でございます。教育委員会の皆様の名簿、それから30年度に実施いたしました教育委員会定例会・臨時会の議事内容でございます。

最後になりますが、この点検・評価の報告書につきましては、本日、定例会でご承認をいただきましたら、9月の市議会文教委員会で行政報告を行い、その後、市政資料コーナーや図書館などで配布をし、ホームページの記載もあわせて公表をする予定でございます。

資料の説明は以上でございます。

○竹内教育長 ただいまの説明に質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

渡邊委員、どうぞ。

○渡邊委員 大変よくまとまっていると感じています。注記を入れていただいたことで、こういう方が学校教育の中でお手伝いいただいていることがよく見えるようになりました。この注記は、大切だと感じたので、今年度以降も、注書きで、こちらとしてアピールしたいところを入れていくというのも、一つの方法だと感じました。

26ページの、今後の取組の方向性のところ、前のページでは、国語科、体育科という形で「科」を入れていただいたんですけども、26ページの2行目、下の①の2行目のところ、関前南小学校で「体育」だけで終わっているの、「体育科」と記載したほうがいいのかと思いました。最終版では、そろえていただくといいと思います。

○渡邊教育企画課長 基本的に議案としては、これで今回お示ししましたけれども、もし今のようなところがございましたら、修正の上、諮っていただければと思います。

○渡邊委員 よろしくをお願いします。

最後の小島先生、有村先生、それから、岩崎先生から、いろいろご意見いただいて、総体的に大変いい評価をいただいています。特に武蔵野市民科には、発展的にご意見をいただいているので、こういうことを意識しながら武蔵野市民科の具体的な内容を決めていく必要もあるのではないのでしょうか。

それから、59ページの下から2行目で、岩崎先生が「生涯学習のモデル的施策を実施し、世に知らせていくことも武蔵野市の使命と思われる。」と記されております。このご意見はとても大切で、今後更に教育としてのPRもしていく必要があると感じました。以上です。

○竹内教育長 教育企画課長。

○渡邊教育企画課長 26ページにつきましては、おっしゃるとおりでございますので、この場で「体育」を「体育科」として直させていただきたいと思います。

その後の2点のご意見については、ご意見として承りたいと思います。

○竹内教育長 ほかいかがでしょうか。

清水委員。

○清水委員 今、渡邊先生のおっしゃったように、非常によくまとまっているなど私も思います。

53ページの点検・評価に関する有識者からの意見ということで載っていますけれども、拝見していて、とてもいいところをついているなというところがたくさんあって、私もアンダーラインを引いたんですけれども、例えば57ページの8行目、「単に〈いじめはよくない〉とする指導だけに偏することなく」という、この辺りは非常に核心をついていて、こういうことは非常に大切なので、ぜひ大事にしてほしいと思います。ぜひ、ここのところは改めて読み返して、私もこれからこういったことについては考えていきたいと思いました。

意見ですけれども。

○竹内教育長 山本委員、どうぞ。

○山本委員 私も3人の先生の手書を見てくださったところを、とてもありがたく、うれしく思いながら見ました。これは多分、来年度に向けてということになると思うんですけれ

ども、10ページのところです。市民性を高める教育の推進、ここに来年度は、外国人の子どもの受け入れについての記述が少し加わることを期待しています。外国人児童・生徒が、ただある一定時期、学校に連なるということだけではなくて、武蔵野市の市民性をともに高める存在としてというようなことが、分かるようなことが一言、加わるというかなということを感じています。

私のこれも意見です。

○竹内教育長 そうですね。基本方針については、また教育委員会としてもご議論いただくので、ぜひ今、山本委員おっしゃったようなことも踏まえて議論をしたいと思います。ありがとうございます。

小出委員、どうぞ。

○小出委員 読ませていただきまして、最後の3名の先生方の言葉を、ありがたく読ませていただきました。これから我々の進んでいく道が、少しずつ発展していけばいいかと思いました。

○竹内教育長 では、ご意見として。ありがとうございます。

ほかにはよろしいでしょうか。

それでは、お諮りいたします。

議案第10号について採決に入りたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 では、異議ないものと認め、採決に入ります。

議案第10号 令和元年度武蔵野市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書(平成30年度分)について、本案を事務局提案のとおり、先ほどの修正点のご指摘はございましたが、それを入れた上で、事務局提案のとおり決することに賛成ということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

○竹内教育長 それでは、本案は事務局提案のとおり決定させていただきます。

---

### ◎報告事項

○竹内教育長 続きまして、本日は協議事項がございませんので、報告事項に入ります。

報告事項2、武蔵野市スポーツ推進委員の解嘱の専決処分についてを議題といたします。

この報告事項につきましては、武蔵野市スポーツ推進委員の解嘱に伴うものでございますが、教育委員会にお諮りするいとまがありませんでしたので、教育長による専決処分とさせていただいたものでございます。

説明をお願いいたします。

○長坂生涯学習スポーツ課長 スポーツ推進委員ですが、三小地区の小美濃委員ですが、令和元年5月20日付で市議会議長へ就任し、業務多忙のため、スポーツ推進委員を継続することが困難との理由で、6月末をもって辞退されましたので、専決処分をさせていただきます。

なお、7月9日に退任表彰式を行い、教育長から表彰状をお渡しいたしました。  
以上です。

○竹内教育長 ただいまの説明に質問、ご意見がございましたらお願いいたします。  
よろしいでしょうか。  
渡邊委員、どうぞ。

○渡邊委員 これはこれで、良しとして、その後のことは考えられているのかどうかということです。

○竹内教育長 では、生涯学習スポーツ課長。

○長坂生涯学習スポーツ課長 後任ということで、よろしいでしょうか。

9月をめどに、今、新しい方を探しているところでして、大体めどは立っているところです。また、次回の定例会でご報告させていただきたいと思います。

○渡邊委員 安心しました。

○竹内教育長 ほかよろしいでしょうか。

それでは、この報告事項につきましては、了承されたものといたします。

報告事項3、「第四次子どもプラン武蔵野」重点的取組の実施状況について（教育委員会部分）についてでございます。

説明をお願いします。

○渡邊教育企画課長 それでは、「第四次子どもプラン武蔵野」重点的取組の実施状況について（教育委員会部分）でございます。

こちらにつきましては、平成27年度から31年度までの第四次子どもプランの実施状況を、毎年、進捗状況をまとめているところでございます。

この資料のつくりでございますけれども、一番上の段に、その年、毎年の目標がござ

いまして、それに対して行った実施状況、成果、主管課による評価という順で書かれております。

主管課による評価の基準でございますが、第四次子どもプランに記載した内容を、目標年次より早く達成した、または早く達成する見込みがあるもの、これをA評価としております。目標年次にほぼ達成できる見込みがあるものがB、そして目標年次までには達成できる見込みが薄いものがCとなっております。

資料のとおり目標につきましては、ほぼ達成できる見込みということで、全てB評価ということでございます。

説明は以上でございます。

○竹内教育長 ただいまの説明にご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

では、私からいいですか。

今、第五次子どもプラン武蔵野をつくっていますけれども、これ来年の今の時期というのは、この第四次プランの最終年度の令和元年度のこの実施状況報告についても、すでに新しい計画が走っているけれども、するということがいいのでしょうか。

教育企画課長。

○渡邊教育企画課長 現在、第五次子どもプランにつきましては、子ども政策課を事務局として改定中でございます。その中で、進捗管理、この第四次子どもプランの最終年度も含めて進捗管理をどういうふうにしていくのか、議論中でございますので、それが固まり次第、それに合わせてやっていく方向です。大きな議論の流れとしては、これまでかなり詳細に進捗管理をしていた関係がありまして、少しそれを簡略化する方向で議論がされております。

○竹内教育長 重点事業だったと思うんですけども、全体でいうと100を超えていると思うんですが、五次プランではこのような形ではなくなる可能性もあるということでしょうか。

教育企画課長。

○渡邊教育企画課長 議論中でございますけれども、おっしゃるとおりもう少し簡素化される予定です。

○竹内教育長 渡邊委員、どうぞ。

○渡邊委員 1 ページ目の成果のところ、平成30年度のところをと拝見すると、左の欄とほぼ同じ文言なんですけれども、成果の一番最後の行に、「小中学校で容易に共有でき

た。」、ほかのところは「容易に」とは書かれていないんですけれども、これは何かわけあって「容易に」が入ったのでしょうか。

○竹内教育長 指導課長。

○秋山指導課長 わけあってというか、この仕組みを、年数を重ねてきたというところもあるんだと思いますけれども、皆さん、有効に活用していただいています。30年度だけ変わったということでもないのですけれども、その活用の頻度が上がってきているというところで、「容易」という言葉を入れました。

○竹内教育長 渡邊委員、よろしいでしょうか。

○渡邊委員 たまたま横並びで見たら、ここだけ違うから——ということでした。発表の形式が変わるとか、そういうわけでもないけれども、活用の度合いが大きくなったという事なんですかね。

○竹内教育長 指導課長。

○秋山指導課長 そうですね。皆さん、このシステムになれてシステムの中で共有していくと、一から自分だけでつくるよりも、効果があるところをご理解いただいていたということだと思います。

○渡邊委員 もう一点、今後ですけれども、今、教科書を採択しているわけですが、タブレット端末を使う内容が割とあります。そうすると、この今の状況からすると、まだまだ足りないと思うのです。この報告とは直接、関係ないのですが、タブレット端末を、さらに増やすようなことは検討していますか。

○竹内教育長 指導課長。

○秋山指導課長 文部科学省から示されている目標値もございます。2025年までに1人1台を目指すという目標値がございますので、そこに向けて計画的に整備をすすめていきますが、今のものと同じものを入れていくというのは、1台が大変高価なので難しいんです。ですから、いろんな動向も見据えながら、その文科省の目標に向けて、いつの段階でどういうふうに、何を入れていくのが一番いいかというところを、今、研究をしているところでございます。

○渡邊委員 分かりました。

なるべく早く、簡素化したものを導入したほうがいいかもしれないので、よろしくお願ひします。

○竹内教育長 ほかにございますか。

よろしいでしょうか。

それでは、この報告事項につきましては、了承されたものといたします。

次に、報告事項4、スポーツ推進委員協議会全国優良団体表彰の決定についてです。

説明をお願いいたします。

○長坂生涯学習スポーツ課長 スポーツ推進委員協議会全国優良団体表彰の決定についてですが、平成31年4月12日付で、一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会より、平成31年度公益社団法人全国スポーツ推進委員連合功労者等の推薦依頼が来たため、武蔵野市スポーツ推進委員協議会を推薦しましたところ、令和元年7月19日付で、令和元年度全国優良団体表彰者に決定いたしましたので、ご報告いたします。

以上です。

○竹内教育長 今の説明に質問、ご意見ございましたらお願いいたします。

いいでしょうか。

今ご説明の中で、功労者表彰とあったようですけれども、それもこの団体表彰の中に含まれるということでしょうか。

生涯学習スポーツ課長。

○長坂生涯学習スポーツ課長 おっしゃるとおりで、含まれております。

我々が武蔵野市として推薦したのは、武蔵野市スポーツ推進委員協議会を推薦したということです。功労者ではなく。

武蔵野市として受けたものと、令和元年度の全国優良団体表彰というものを受けました。

○竹内教育長 表彰式として、優良団体表彰と、それから功労者表彰があるということですね。

○長坂生涯学習スポーツ課長 そうです。申しわけありません。

○竹内教育長 分かりました。ありがとうございます。

渡邊委員、どうぞ。

○渡邊委員 スポーツ推進委員協議会という団体が、全国優良団体表彰に表彰された、そういう意味ですね、分かりました。もう少し工夫して書いていただければ。

○竹内教育長 件名ですね。

○渡邊委員 協議会、これ全体が組織名かと思われがちですよ。

○山本委員 間をあけるだけでもわかりやすくなりますね。

○竹内教育長 ほかにご質問はよろしいでしょうか。

それでは、この報告事項につきましては、了承されたものといたします。

次に、報告事項5、夏休み親子講座「不思議な「触媒」の世界」の開催についてです。  
説明をお願いいたします。

○長坂生涯学習スポーツ課長 お手元にお配りしております夏休み親子講座「不思議な「触媒」の世界」というチラシをご覧いただきたいと思います。

「不思議な「触媒」の世界」の開催についてですが、今年度、新たな取り組みとして一般社団法人触媒学会と行う事業となっております。

日時は8月13日、コースが午前・午後とございまして、場所はプレイスで行うこととなっております。

以上、ご説明です。

○竹内教育長 ただいまの説明にご質問、ご意見がありましたらお願いいたします。

渡邊委員、どうぞ。

○渡邊委員 これは、申し込みはもう終わっているけれども、我々が見に行くということ  
はできるのですか。

○竹内教育長 生涯学習スポーツ課長。

○長坂生涯学習スポーツ課長 お声がけいただければ。

○渡邊委員 分かりました。

○竹内教育長 ほかによろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

○竹内教育長 それでは、この報告事項につきましては、了承されたものといたします。

---

### ◎その他

○竹内教育長 次に、その他に入ります。

その他として何かございますか。

○渡邊教育企画課長 ほかにございません。

○竹内教育長 それでは、これをもちまして本日の公開部分の議事については終了いたしました。

次回の教育委員会定例会は9月6日、金曜日、午前9時30分から開催いたしますので、  
よろしくをお願いいたします。

午後 2時01分 公開部分議事終了